

献眼・登録で  
eye愛の光を

国民栄誉賞受賞  
森光子

人花  
ほころ  
ほころ

撮影/篠山紀信

富山県アイバンク  
だより

公益財団法人 富山県アイバンク

# 献眼者ご芳名

平成20年5月～平成21年3月まで

## 平成20年

5月	故	玄澤	齊様	南砺市
	故	加未	利貞様	富山市
6月	故	長田	ヨシ様	入善町
	故	田邊	正英様	富山市
	故	佐藤	富美様	富山市
7月	故	高野	輝子様	高岡市
8月	故	匿名	希望	黒部市
9月	故	飛田	與吉様	富山市
10月	故	匿名	希望	富山市
	故	中村	禎子様	高岡市
11月	故	伊勢	龍彦様	富山市
	故	和田	近子様	富山市
	故	金井	辰雄様	富山市

## 平成21年

1月	故	笹木	宗市様	富山市
	故	廣野	克様	富山市
	故	澤飯	淳様	富山市
2月	故	熊野	祐幸様	黒部市
	故	堀田	宗作様	上市町
	故	渡部	佐敏様	黒部市
3月	故	高橋	寛様	富山市



—謹んでご冥福を  
お祈り申し上げます—



5月14日(木)、県庁特別室においてご献眼頂きました皆様には、厚生労働大臣からの感謝状を伝達させて頂きました。

## 公益財団法人として新たなスタート

財団法人富山県アイバンクは、新公益法人制度に基づく「公益法人」の移行認定を富山県知事に申請しておりましたが、このほど富山県公益認定等審議会の厳しい審査を経て、10月23日付で富山県初の公益認定となる「認定書」を受領し、11月2日に移行の登記が完了し、「公益財団法人富山県アイバンク」として新たなスタートをいたしました。

アイバンク事業のこれまで以上の推進を図り視力障害者援助のための努力をいたしてまいり所存でございます。

なにとぞ、従来にも増して一層のご理解とご支援を賜りますようお願いを申しあげ、アイバンクだより第15号発行のご挨拶にかえさせていただきます。

公益財団法人 富山県アイバンク  
理事長 高田 真

## アイバンクだより第15号発行によせて

富山県知事  
石井 隆一



富山県アイバンクだより第15号が発行されるにあたり、ご挨拶を申し上げます。

公益財団法人富山県アイバンクにおかれましては、平成3年12月に財団法人として設立されて以来、献眼登録の普及啓発、角膜移植者の募集登録、医療機関との連携等の幅広い活動を通して、本県の保健医療の充実に多大なご貢献をいただいています。皆様方の献身的な活動の結果、献眼登録者数は2万人近くに達し、献眼により350余名の皆様が喜びの灯を取り戻されていると伺っています。

ここに、高田理事長をはじめ役員、会員の皆様のためまぬご尽力、そしてライオンズクラブなど関係の皆様のご支援、ご協力に、心から敬意を表し、感謝申し上げます。また、献眼をされた皆様と、悲しみを乗り越えてご理解、ご協力をいただいたご遺族の皆様に対しまして、深く敬意を表する次第です。

角膜移植は、第三者の善意による臓器の提供を前提とするものであり、その円滑な推進には、移植への理解を深めるための普及啓発や、実際に移植を行う際の関係機関による連絡調整体制の確保が大変重要です。このため、県では、移植医療に関するリーフレットやポスター、臓器提供意思表示カードの配布など県民の皆様への啓発活動を進めるとともに、各医療機関において、患者・家族からの相談への対応や医療従事者に対する啓発活動を行う、院内コーディネーターの委嘱などに取組んでいるところです。

こうしたなか、本年7月に改正臓器移植法が成立し、臓器提供の条件が緩和されたことから、貴法人の果たす役割は、今後ますます大きくなるものと思います。

貴法人には、角膜移植を望まれる方が一人でも多く移植を受けられ、視力が回復しますよう、これからも献眼思想の普及と登録の推進に一層のご尽力をお願い申し上げます。県としても、貴法人の熱心な取組みを支援するとともに、貴法人はじめ医療機関や院内コーディネーター等と連携を図りながら、角膜移植が円滑に行われるよう環境整備に努めてまいりたいと考えています。

終わりに、献眼をしていただいた皆様の崇高なご遺志が末永く受け継がれ、献眼の輪がさらに大きく広がりますことを心から願うとともに、公益財団法人富山県アイバンクの限りないご発展と、会員の皆様方のますますのご健勝、ご活躍、ご多幸をお祈り申し上げます。

# 107歳の角膜 86歳に

～移植ドナー国内最高齢～

長田 雅子

## 角膜は賜しもの今日よりはふたつの生を生きむと思ふ

これは今年の歌会始めの入選歌です。この歌に出会って、この方は母の目を移植された方ではないかと電気に打たれたように感じました。

母は1901年生まれ、昭和天皇と同年。その年は記念すべきノーベル賞元年でした。(第1回の受賞者は誰でしょう。私達は健康な人でも毎年お世話になっています。)

結婚しても貧しくスキとクワで田を耕し、田植え唄をうたって激しい労働をのりこえたのです。声が良く歌が大好きでした。老いても請われればすぐに田植え唄を披露しました。

母が献眼登録をしたのは昭和57年。村の集まりにお医者さんが来られて、献眼のすすめがあったのでしょう。「老人会がこぞって登録」と新聞記事にもなりました。記事は長い間大切にされていて、私は母が亡くなったら献眼、と心に決めていました。

母が亡くなったのは平成20年6月3日、ほんの10日前までデイサービスに通っていて、もう無理ね、と自宅に居たのです。家で亡くなるのは本当に自然で、亡くなる前日も当日も次の日も同じ時間がゆったり流れているのですね。苦しそうなときでも手拍子してうたう様子を見せるのでまだまだ生きると思っていました。デイサービスでも苦勞してきたことなど一切語らず明るい人でしたので、「ヨシさん大好き」と若い職員にも人気者でした。



家族そろって納棺の儀

いろいろな死を見てきて、亡くなってすぐに燃やしてしまうのは悲しいと思い、母は献体させていただきました。

献体だから、眼は片方だけね、と摘出した眼を大切に持っていかれました。そしてエンゼルメイクをしていただいて……

母は美しく若返り、私達はそれから3日間「ばあちゃん、ごはん食べよ」と声をか

けて過ごしました。

数週間後、角膜の提供を受けた方からお便りが届きました。目が見えるようになった喜びが美しい文字と文章で綴られていて……私達は感動しました。どれだけのの人にこの手紙を見せたことでしょうか。私の周囲では献眼登録の輪が広がっています。誰もが私の目も、と云える世の中になればいいな、と思うのです。

秋に大学の慰霊祭に招かれ、学長はじめ医学生の方々の皆さんが献花される姿に心打たれました。母の献眼のおかげで私達は大きな喜びをいただいております。

(第1回のノーベル賞受賞者はレントゲンです。)

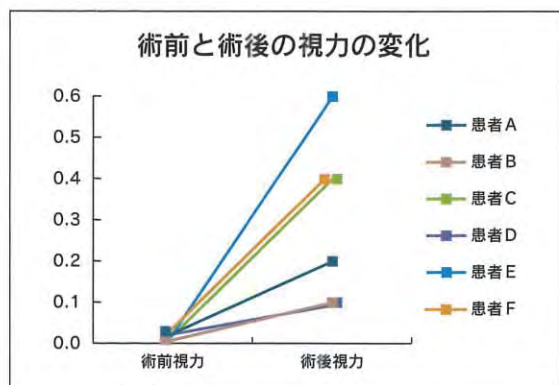


ひ孫さんとともに



### ●富山県内ライオンズクラブより寄贈

## 角膜内皮移植(DSAKE)機器を導入して



富山大学附属病院  
診療教授 北川清隆

角膜内皮移植  
(DSAKE)機器



昨年12月に県内のライオンズクラブ並びにライオンズクラブ国際財団より角膜内皮移植 (DSAKE) 機器の導入をして頂きました。

現在までに、6名の患者様に内皮移植を行い、いずれも視力回復していらっしゃいます。

## 院内コーディネーター紹介

### 富山市民病院

病院長 泉 良平

集中治療部師長 文山まつ子  
脳神経外科師長 清涼 美雪



富山県では、平成11年より富山県腎臓バンクとアイバンクが協同で移植医療に関する啓蒙と啓発の一端として県内の病院施設に院内コーディネーターを設置されました。当院も当初より研修会や連絡会に参加させていただき多くのことを学ばせていただきました。

平成18年度から2名が本県からの委嘱状を受け活動しています。現在、当院には院内コーディネーターが4名います。

院内コーディネーターとしての活動は、富山県院内コーディネーター連絡会に参加し移植医療に関する情報や研修を受け、師長会や委員会で報告を行っています。また臓器組織提供に関するポスターの掲示や臓器提供意思表示カード・アイバンクのパンフレットを総合案内などに設置して移植医療に関するお知らせなどの情報提供をしています。さらに患者様やご家族よりドナーカードやドナー登録などについての質問や相談にも対応しています。

当院では、平成19年12月に臓器組織提供に関わるシミュレーションを行いました。シミュレーションに向けてのマニュアルの整備とともに、院内で移植医療に関する研修も同時に開催し職員の意識向上の啓発といたしました。また平成20年2月には病院機能評価Ver5の受審も終えることができました。

当院の臓器組織提供に関わる事例として、これまで3事例のうち2例の献眼がありました。アイバンク登録カードをお持ちになっておられた方と持っておられなかった方でしたが、ご本人の思い、意思を尊重しご家族とともにその思いをかなえて差し上げたいという信念からご一緒させていただきました。これまでの研修会や連絡会で培った知識やマニュアル・シミュレーションが大いに役立った時でした。一連の事象を通して院内での移植医療に対する関心は高まったと思っています。また意識の高まりと同時に命に対する畏敬の念がさらに深まったと考えています。

今後も患者様・ご家族の思いや信念を大切に尊重し適切な対応を進めていきたいと考えています。

### 院内コーディネーター委嘱状交付式

去る4月13日に富山県庁において院内コーディネーター委嘱状交付式が行われました。

院内コーディネーターの方にはアイバンク活動に多大な協力をいただいております。今年は47名の方に委嘱状が交付されました。



# かみいち総合病院

病院長 重田 浩一

透析センター 坂本奈緒子



当院は、私を含む2人の看護師が院内コーディネーターをしています。私自身、院内コーディネーターとなって5年目です。当院では、臓器移植の中でも角膜移植、つまりアイバンクとのつながりが大きく、この4年間で角膜提供事例が4例ありました。その中で院内での角膜提供は1例でした。この事例は、当院における院内コーディネーターの存在が表出し、臓器提供について意思確認の必要性が重視された、良いきっかけとなりました。

した。

しかし、他の事例は入院中に患者さん、家族から意思確認ができず、自宅に帰ってからの提供となってしまいました。

その後、患者さんの意思確認方法について看護師長会で討議し、現在入院時の質問表の中に意思確認欄を設け、患者さんの意思は電子カルテ内・患者プロフィール上に記載し、カード所持者は共通掲示板に表示するシステムとなりました。また、救急外来においても当直医師・看護師への意思確認促進のポスターを掲示し、提供には至りませんでした。実際に何例か意思確認しました。

院内コーディネーターの役割には、上記のような意思確認活動の他、院内教育・啓発・普及活動、マニュアル作成、などがあります。

院内教育については、「年1回、院内での研修会を定期的で開催すること」を目標とし実践しています。腎バンクの高橋さん、アイバンクの入江さんには、二度にわたりご協力を得ております。4年前の講演会で、感銘を受けた職員がアイバンク登録してくれたことは私にとって大きな喜びでした。昨年、再び高橋さんと入江さんに、エンゼルメイクの講習会をしていただきました。この時は映画「おくりびと」の影響もあり、マスコミにも取り上げられることとなりました。この講習会后、看護部では悲嘆教育について再考し、患者さんにあった死後の処置方法の見直しが行われ、マニュアル改正の取り組みをしました。

啓発については、臨床現場に携わる医師や看護師が臓器提供適応の判断ができるような教育が必要です。現在、私達は救急委員会に所属し今後の活動を救急委員会の協力を得て継続していくことになりました。委員会では、コーディネーター連絡会の報告や症例検討によるドナー患者の適応確認の勉強会等を行っています。

普及活動としては、ポスターの掲示、意思確認カードの補給はもちろん、看護学生実習の際に、院内コーディネーターの存在をアピールし、意思カードの携帯を勧めています。

また、マニュアル作成については、病院機能評価Vol5取得の際に、作成したマニュアルをVol6取得に向けて現在見直し中です。

今後も私達は、院内コーディネーターとしてドナー適応のある患者さんに適切なタイミングで意思確認し、患者さん本人・家族の思いを大切に、一番身近な存在として支援していきたいと思っております。

# 環境保全・四献推進委員長役を預かって

入善ライオンズクラブ

2009年～2010年 四献推進委員長 愛場 正利

入善ライオンズクラブでは、アイバンクの活動についてはクラブ発足以来、活動を推進して参ったわけですが1982年に入善町に在住し、また入善ライオンズクラブの一員であったメンバーの山本正勝氏の活動が活発に始まったのであります。その当時、山本氏は医師でありまたライオンズクラブではアイバンク運動推進特別委員であることから、町内各所で献血・献眼・献腎・献髓についての講演を始められたとお聞きしております。

その後、クラブメンバー全員参加のもと1983年より2009年までの間、クラブで作りのチラシを作成し配布、またドナーカードを配ったりしながら活動してきた中で、私の一番の思い出にありますのは、「アサヒビールお客様感謝デー」というイベントが過去3回ほど行われています。その会場内のブースでクラブメンバーらがドナーカードを配り、献眼・献腎・骨髄の登録を呼びかけたのです。お客様も大変多く、登録の多かったことに喜びを感じ登録された皆さんに感謝感謝の一言でありました。

以後、現在でも入善まつりんぴっくや入善ふるさと七夕まつり等々いろいろなイベントに便乗し活動を実施しているところでもあります。

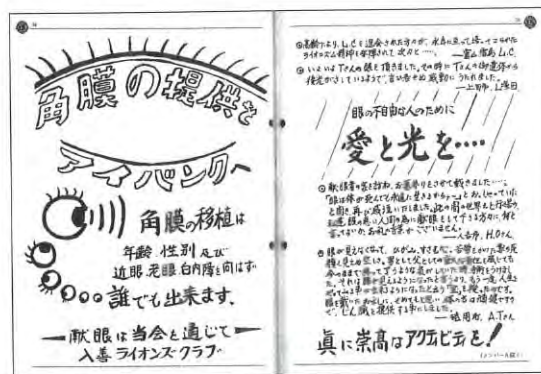


献眼者ご遺族へ米山ガバナーより感謝状伝達

近年、このような活動の成果が出てきたのでしょうか、入善町においては献眼提供の方が多くなってきております。クラブを通じての献眼は10名となりました。このような一連の活動は長い期間が必要ではありますが、ゆっくり地道に伝え続けていけば着実に効果が得られると思っております。



街頭での啓発活動



平成21年度臓器移植対策推進功労者(団体)に対する厚生労働大臣感謝状につきまして入善ライオンズクラブへの贈呈が決定いたしました。

10月24日、千葉県で開催された「第11回臓器移植推進国民大会」において厚生労働大臣(健康局長代読)より贈呈されました。おめでとうございます。





# ご芳志ありがとうございました。

敬称略

□寄付者 ご芳名 平成20年6月～21年5月

☆一般

廣野 徹	500,000	作村佐智子	10,000
富山県呉西地区眼科医会	83,000	豊田 耕一	10,000
カモの会	50,000	渡部 尚子	10,000
メガネハウス	50,000	河島 早苗	5,000
富山県法人会	48,000	有限会社ワシヤマ	5,000
ファイザー製薬	50,000	二口理恵子	3,000
升田 義次	20,000	膳亀 信一	3,000
野村 政春	10,000	藤井 正義	2,000
神保 秀子	10,000		

☆ライオンズクラブ関係

富山セントラルライオンズクラブ	100,000	富山東ライオンズクラブ	50,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	八尾婦中ライオンズクラブ	50,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	高瀬清春(富山LC)	110,000
富山神通ライオンズクラブ	100,000	株式会社北日本工芸(富山LC)	50,000
ライオンズクラブ1R1Zゴルフ大会	85,000	志鷹新樹(立山LC)	3,000
小杉ライオンズクラブ&大門ライオンズクラブ	60,000	有限会社富山新三陽(富山東LC)	10,000

□賛助会員 平成20年6月～21年5月

個人会員

☆一般

寺澤 和美	浅尾ミサヲ	林 巖	麦谷 弘	幾島かをる	松井恵美子
広瀬 静子	堀 和子	今村 義和	土倉ミドリ	蓮田カヲル	吉森 輝夫
山田 征宏	吉村 泰介	境 里子	酒井 仁義	林 とみい	柴野 静子
島 清志	尾崎真由美	金戸 律子	藤井 正義	村上すず子	土田 静子
升田 義次	坂田 禎子	田中 昭子	高木 久	澤田 壽朗	佐伯 文江
片口 尚志	山澤 完治	福呂 況子	青木 安子	田之下和美	百沢千賀子
宝田 雅子	長田 雅子	大沢 すす	高島 哲朗	大多賀貞子	宮島さだ子
内山 照子	三村 幸一	五十嵐敦躬	稲村 栄勝	舘 智子	真田 律子
川本 敏和	栗栖 勝栄	堀江 和江	根塚シメ子	鹿島うら子	千龍 義信
網 美保子	松岡 秀子	加藤 貴光	水木田鶴子	藤永まき子	伊藤美也子
中西 広一	二上 功	水上 新松	喜多 弘江	豊田 葉子	野村 豊子
炭谷 洋子	林 玲子	跡治 幸子	河島 早苗	寺崎 壽	下関 幸子
桜井 光雄	真田 芳夫	荒木 昌子	中村 孝子	下条 省三	三輪 寛
奥村 豊明	五十嵐 務	浜川眞理子	前田加代子	野澤やよえ	野澤 喜一
里村トヨ子	谷原 寛	寺島恵津子	後藤 嘉鉦	石田ひとみ	斉藤 周子
南 正子	浜野 明	飴谷 和代	奥原喜代司	山下 泉	藤巻 篤子
中川 正吉	北村 よし	石黒 寛	二口理英子	山本 明彦	新田 正昭
山本 宏子	森田 忠浩	石原 繁	中川吏永子	片山 寿夫	森田 嘉樹

豊田 葉子 土田 豊  
舘 奈保子 中川 正人  
狩野 俊哉 山下 陽子  
林 篤志 北川 清隆  
金井 澄子 清水 英子  
谷口 保孝 小沢 正康  
鳥崎 真人 広野登志子

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ  
笠間 進 河上 寛
- ・富山みなとライオンズクラブ  
福井 博
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ  
岡田 幸光 太田 茂  
森 弘 竹原 幸市  
波岡 邦夫 清水幸之助  
田村 敏之 西野 義隆  
笹倉 秀樹 梅田 清一  
濱西 實治
- ・富山南ライオンズクラブ  
佐藤 善政 大坪 敏雄  
高柳 昇
- ・富山平成ライオンズクラブ

- 水野 吉弥 伊賀 肇  
・富山ちゅーりっぷライオンズクラブ  
長勢 知子 波岡 一子  
・富山神通ライオンズクラブ  
和泉 弘司 森田 忠雄  
・大山ライオンズクラブ  
岡本 武勇  
・富山西ライオンズクラブ  
佐賀野昭一郎  
・富山いきいきライオンズクラブ  
中村 政勝  
・滑川有恒ライオンズクラブ  
山田 弘男  
・入善ライオンズクラブ  
道原 英克 市岡 義望  
・魚津ライオンズクラブ  
高岸 和男 寺崎 達二  
富山 剛 慶野 耕一  
高縁 勲 湯本 茂  
谷口 正明 高井 勉  
八木 洋 佐々木幹郎  
入井 孝博 福田 正博  
石崎 敬治 長岡 昭男  
元野 勝行 清水 憲治

- 秋本 政亮 山崎 久子  
澤泉 弘 川上 祐子  
松崎 孝治 松本 憲治  
畠山 明 清河 高之  
石川 雅朗  
・朝日町ライオンズクラブ  
七澤 政時  
・高岡古城ライオンズクラブ  
若森 征雄  
・高岡中央ライオンズクラブ  
港 勉  
・高岡志貴野ライオンズクラブ  
鎌谷 克彦 山崎与四之  
・高岡伏木ライオンズクラブ  
山下 和夫 常川 清美  
石工 泰 山口 清和  
・高岡フラワーライオンズクラブ  
生地 清明  
・新湊ライオンズクラブ  
石灰 甚一  
・砺波ライオンズクラブ  
野村 謹吉 廣瀬 利行  
・となみ東ライオンズクラブ  
岸 一雄 斎藤 謙一

法人会員

☆一般

木戸クリニック 桐沢医院  
アルペンハイツ 佐伯病院眼科  
平田眼科医院 株式会社ニュージャパントラベル

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ  
株式会社押田建設設計事務所  
富山スガキ株式会社  
司法書士藤沢事務所  
高瀬公認会計士事務所  
株式会社タイワ精機  
三友技建株式会社  
北陸バンドー販売株式会社
- ・富山雷鳥ライオンズクラブ  
株式会社広野  
株式会社オカダアート
- ・富山南ライオンズクラブ

- 大坪俊雄  
・富山東ライオンズクラブ  
能瀬金城堂  
・富山セントラルライオンズクラブ  
北陸ユニット販売株式会社  
・八尾婦中ライオンズクラブ  
株式会社藤井産業  
・富山神通ライオンズクラブ  
有限会社富山県義肢製作所  
・富山昭和ライオンズクラブ  
・滑川ライオンズクラブ  
・滑川有恒ライオンズクラブ  
・入善ライオンズクラブ  
株式会社黒東アメニティー公社  
・魚津ライオンズクラブ  
太陽スポーツ販売株式会社  
吉崎 実  
株式会社丸八

- ・高岡ライオンズクラブ  
医療法人光ヶ丘病院
- ・高岡古城ライオンズクラブ  
株式会社セイアグリーシステム
- ・高岡志貴野ライオンズクラブ  
富源商事株式会社
- ・高岡中央ライオンズクラブ  
株式会社岩黒製作所
- ・高岡伏木ライオンズクラブ  
株式会社マルチアクセスカンパニー  
ヤマ自動車株式会社  
有限会社平野石油店  
東光運輸株式会社  
株式会社フシキ住設  
丸進商事株式会社  
日本海産業株式会社
- 株式会社ホクジー  
有限会社北高運輸  
有限会社笹島商事  
株式会社セリック  
有限会社山下建築設計事務所  
有限会社カメタニ  
株式会社渡辺板金工業  
伏木海陸運送株式会社  
北陸エンジニアプラスチック株式会社  
株式会社マスイ
- ・小杉ライオンズクラブ  
ミユキ化成株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ  
株式会社ガスコムノムラ
- ・となみセントラルライオンズクラブ

## 募金ありがとうございました。

平成20年6月～21年5月

### ☆一般

ポプラ富山中屋店	14,523	越生眼科クリニック	13,000
ポプラ戸出春日店	4,455	狩野眼科医院	4,988
ポプラ高岡泉ヶ丘店	40,920		
ポプラ新湊作道店	12,137	☆ライオンズクラブ関係	
ポプラ伏木古府店	10,344	高岡志貴野ライオンズクラブ	9,280
桐沢医院	17,080	氷見ライオンズクラブ	43,000
富山赤十字病院眼科	9,638	富山神通ライオンズクラブ	100,000
北陸銀行泊支店	6,186	立山ライオンズクラブ	3,669
メガネのハラダ	7,203	朝日町ライオンズクラブ	20,555
高島哲朗様	2,000	氷見ライオンズクラブ	28,200
高岡市民病院売店	6,429	新湊ライオンズクラブ	30,000
藤巻篤子様 (大人のクリスマス会)	7,100	富山ライオンズクラブ	91,660
ポプラ小杉東店	10,672	宮岸株式会社 (富山LC)	7,315
ポプラ戸出春日店	4,525	セイアグリーシステム (高岡古城LC)	20,967
ポプラ新湊作道店	17,483	光ヶ丘病院 (高岡LC)	737

# 平成20年度事業報告

平成20年度の献眼登録者は127名で、開設以来の累計は19,189名となった。  
ドナー情報は25件あり、コーディネートを行った結果、20名の方から眼球提供を頂いた。  
角膜移植を受けた方は、28名となった。  
院内コーディネーター連絡会出席にて提供時の医療機関との連絡を密にした。

- 1月10日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
17日：北陸3県院内コーディネーター連絡会出席（於金沢音楽堂 入江Co）  
23日：献眼がありました。（富山市）  
27日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）  
28日：監事高瀬氏・港氏により平成19年度事業並びに決算報告の監査を受ける。（入江Co）  
厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
31日：献眼がありました。（黒部市）
- 2月 2日：富山南ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）  
3日：組織移植コーディネーターセミナー参加（入江Co）  
4日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）  
7日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
12日：献眼がありました。（富山市）  
13日：スタッフ会議開催（於富山第一ホテル）  
18日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）  
23日：理事会・評議員会開催（於高志会館）  
25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
28日：角膜カンファレンスにて学会発表（於千葉県浦安 入江Co）  
29日：日本アイバンク協会スタッフセミナー出席（入江Co）
- 3月 1日：東海北陸地区連絡協議会出席（大黒副理事長・入江Co）  
6日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
7日：南砺市民病院にてエンゼルメイク講演会開催（入江Co）  
11日：院内コーディネーター連絡会参加（入江Co）  
16日：組織移植コーディネーター認定更新試験（入江Co）  
19日：新湊ライオンズクラブ献血運動にてパンフレット配布（入江Co）  
富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）  
23日：富山南ライオンズクラブ主催「加賀山昭 民謡ショー」にて募金を頂きました。（高田理事長）  
24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
26日：献眼がありました。（黒部市）  
27日：黒部ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）
- 4月 8日：富山大学入学式オリエンテーリングにて啓発活動（入江Co）  
10日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
12日：朝日町ライオンズクラブ認証25周年記念式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）  
富山昭和ライオンズクラブ24周年記念式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）  
13日：献眼がありました。（黒部市）  
14日：院内コーディネーター委嘱状交付式出席（於県庁大ホール 岡本常務理事・入江Co）  
20日：献眼がありました。（富山市）  
24日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
25日：献眼がありました。（高岡市）  
29日：滑川有恒ライオンズクラブ認証40周年記念式典にて寄付金を頂きました。（本村副理事長）
- 5月 1日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
9日：富山大学臓器移植委員会出席（入江Co）  
献眼がありました。（南砺市）  
12日：厚生連高岡病院移植勉強会参加（入江Co）  
13日：院内コーディネーター連絡会参加（入江Co）  
16日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
18日：中部救急医学会出席（入江Co）  
19日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会出席（入江Co）  
20日：献眼がありました。（富山市）  
21日：砺波社会福祉協議会庄川支所ボランティア協議会総会にて講演（入江Co）  
富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）  
22日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）  
24日：全国腎臓移植協議会大会移植フォーラム出席（入江Co）  
理事会開催（於富山第一ホテル）  
27日：あさひ総合病院師長会にて説明会を行った。（入江Co）  
ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（高田理事長）  
29日：自民党20年度予算要求についての回答懇談会出席（高田理事長・入江Co）
- 6月 2日：高岡市民病院臓器移植委員会準備会出席（入江Co）  
3日：献眼者に対する厚生労働大臣感謝状伝達式開催（於県庁）  
献眼がありました。（入善町）  
5日：県立中央病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
6日：富山セントラルライオンズクラブ認証45周年式典にて寄付金を頂きました。（高田理事長）  
10日：献眼がありました。（富山市）  
11日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会参加（入江Co）  
12日：富山高志ライオンズクラブ100回例会にて講演（入江Co）  
15日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・入江Co）  
19日：厚生連高岡病院院内コーディネーター連絡会出席（入江Co）  
20日：富山大学附属病院院内コーディネーター会出席（入江Co）  
21日：献眼がありました。（富山市）  
23日：献眼者のご葬儀に参列（高田理事長・岡本常務理事・入江Co）  
25日：高岡市民病院臓器移植委員会準備会出席（入江Co）  
26日：済生会富山病院臓器提供・献眼マニュアル作成についての打ち合わせ会出席（入江Co）

- 30日：広報委員会開催（於富山県民会館）
- 7月 3日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 6日：ふくおかボランティアの集いにて啓発活動（入江Co）
- 9日：いきいきとやま健康と長寿の祭典担当者会議（入江Co）
- 10日：市立砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 11日：高岡市民病院臓器移植講演会にて講演（入江Co）
- 14日：南砺市民病院院内コーディネーターとの打ち合わせ（入江Co）
- 15日：富山大学附属病院にて研修会開催（入江Co）
- 19日：献眼がありました。（高岡市）
- 22日：献眼者のご葬儀に参列（野村常務理事・花島理事・入江Co）  
広報委員会
- 23日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 25日：全国アイバンク連絡協議会（高田理事長、大黒副理事長、本村副理事長）
- 28日：中間監査を受けた。（高瀬氏 事務局）
- 30日：法人法改正についての説明会（富山国際会議場）
- 31日：中間監査を受けた。（港氏宅）
- 8月 4日：市立砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 5日：ライオンズクラブ1リジョンチェアパーソン就任記念ゴルフ大会にて寄付金を頂きました。（高田理事長）
- 6日：済生会富山病院にて講演会（入江Co）
- 7日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 11日：献眼がありました。（黒部市）  
厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 13日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・寺本理事・入江Co）  
となみ東ライオンズクラブ例会にて講演（入江Co）
- 18日：高岡市民病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：北陸中央病院にて「エンゼルメイク」講演会（入江Co）
- 20日：朝日町丸川病院にて提供時の連絡についての打ち合わせ（入江Co）
- 22～24日：日本組織移植学会にて「6年間のドナー動向」と題して発表（入江Co）  
日本組織移植コーディネーターセミナー出席（於札幌市）
- 27日：2R3Zガバナー公式訪問にて寄付金を頂きました。
- 9月 1日：献眼がありました。（入善町）
- 3日：献眼者のご葬儀に参列（岡本常務理事・寺本理事・入江Co）
- 6日：メイクスキンケア勉強会にて打ち合わせ（於看護学科）（入江Co）  
理事会・評議員会開催
- 9日：厚生連高岡病院にて連絡会発表打ち合わせ（入江Co）
- 11日：北陸3県院内コーディネーター連絡会出席（於金沢音楽堂 入江Co）
- 16日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 18日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：組織コーディネーター角膜チームリーダー会（於大阪 入江Co）
- 25日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 26日：1R1ZC就任記念チャリティゴルフ大会にて寄付金を頂きました。（高田理事長出席）
- 29日：平成20年度予算要求、自民党懇談会出席（高田理事長、事務局）
- 30日：いきいき富山健康と長寿の祭典準備（入江Co）  
済生会高岡病院マニュアル作成打ち合わせ（入江Co）
- 10月 1～2日  
：いきいき富山健康と長寿の祭典にて啓発活動を行った。（於富山県民会館）
- 2日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 3日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会にて打ち合わせ（看護学科 入江Co）
- 6日：砺波総合病院臓器移植委員会出席（入江Co）
- 7日：献眼がありました。（富山市）
- 9日：献眼者のご葬儀に参列（入江Co）
- 11日：富山臨床にいかすメイク・スキンケア勉強会第1回特別講演会（於サンフォルテ 入江Co）  
献眼がありました。（富山市）
- 13日：黒部LCエブリパティ・フェスティバル啓発活動（於黒部市総合公園 入江Co）
- 14日：献眼者のご葬儀に参列（入江Co）
- 16日：富山神通ライオンズクラブCN40周年チャリティゴルフ大会にて献眼登録活動（入江Co）  
砺波総合病院臓器移植講演会（入江Co）
- 11月11日：エンゼルメイクセミナー（対象 富山大学看護学科4年生 入江Co）  
院内コーディネーター連絡会（於サンフォルテ 入江Co）
- 13日：公益法人説明会出席（県主催）  
献眼がありました。（高岡市）
- 14日：献眼がありました。（富山市）
- 15日：献眼者のご葬儀に参列（高岡市 野村常務理事・花島理事・入江Co）  
献眼者のご葬儀に参列（富山市 岡本常務理事・寺本理事・入江Co）
- 25日：自民党懇談会出席（高田理事長 事務局）  
献眼がありました。（富山市）
- 26日：富山東ライオンズクラブ例会出席  
寄付金を頂きました。
- 28日：献眼者のご葬儀に参列（高田理事長・野村常務理事・寺本理事・高橋事務局・入江Co）
- 12月 9日：スタッフ委員会開催（於富山第一ホテル）
- 15日：高岡市民病院臓器移植講演会にて講演（入江Co）
- 16日：県立中央病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 17日：厚生連高岡病院院内コーディネーター症例検討会（入江Co）
- 19日：エンゼルメイクセミナー（対象 富山大学看護学科3年生 入江Co）
- 21日：理事会・評議員会開催（於富山第一ホテル）

※Coはコーディネーター

# 平成20年度収支計算書

(自平成20年1月1日～至12月31日)

(単位：円)

科 目	決 算 額		決 算 額
<b>I 事業活動収支の部</b>			
1. 事業活動収入			
①基本財産運用収入	180,906		
基本財産利息収入	180,906		
②特定資産運用収入	24,860		
特定資産利息収入	24,860		
③会費収入	1,500,000		
賛助会員会費収入	1,500,000		
④事業収入	4,550,000		
角膜幹旋手数料	4,400,000		
強膜幹旋手数料	150,000		
⑤補助金等収入	4,860,000		
富山県補助金収入	1,350,000		
日本アイバンク協会助成金収入	210,000		
LC奉仕銀行助成金収入	3,300,000		
[奉仕銀行助成金]	2,500,000		
[角膜内皮移植機器整備助成金]	800,000		
⑥寄付金収入	1,840,918		
寄付金収入	1,482,375		
募金収入	358,543		
⑦雑収入	21,503		
受取利息収入	7,963		
その他の収入	13,540		
⑧他会計からの繰入金収入	0		
事業活動費収入計	12,978,187		
2. 事業活動支出			
①事業費支出	8,863,280		
募集登録費支出	898,888		
旅費交通費	183,147		
印刷製本費	157,950		
通信運搬費	557,791		
連絡調整費支出	1,194,679		
諸謝礼	142,256		
旅費交通費	448,750		
印刷製本費	9,975		
器具消耗費	392,857		
器具消耗費(血液検査代)	200,841		
眼衛生思想普及啓発費支出	6,454,343		
募金費	0		
印刷製本費	640,000		
事務消耗品費	414,683		
広報費	505,040		
旅費交通費	27,200		
研修費	399,895		
研究助成金	300,000		
感謝状伝達費	171,320		
特別啓発事業費	0		
角膜内皮移植機器整備事業費	3,996,205		
その他の支出	315,370		
弔慰費	160,000		
雑費(振込手数料)	52,975		
雑費(その他)	102,395		
特別会計繰出額	0		
②管理費支出	6,095,745		
諸給与支出	4,913,972		
給与手当	4,416,163		
福利厚生費	497,809		
会議費支出	460,733		
理・評議員会他	441,503		
旅費交通費	19,230		
需要費支出	721,040		
通信運搬費	523,841		
対外渉外費	21,000		
事務消耗品費	14,265		
賃借料	123,689		
雑費	38,245		
事業活動支出計	14,959,025		
事業活動収支差額	-1,980,838		
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1. 投資活動収入			
①基本財産取崩収入	0		
②特定資産取崩収入	3,000,000		
特別啓発事業引当資産取崩収入	3,000,000		
投資活動収入計	3,000,000		
2. 投資活動支出			
①基本財産取得支出	0		
②特定資産取得支出	1,500,000		
退職給与引当資産取得支出	250,000		
減価償却引当資産取得支出	250,000		
第3回県民大会引当資産取得支出	500,000		
特別啓発事業引当資産取得支出	500,000		
③固定資産取得支出	0		
投資活動支出計	1,500,000		
投資活動収支差額	1,500,000		
<b>III 財務活動収支の部</b>			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0		
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0		
財務活動収支差額	0		
<b>IV 予備費支出</b>			
当期収支差額	-480,838		
前期繰越収支差額	2,660,307		
次期繰越収支差額	2,179,469		

## 公益財団法人富山県アイバンク理事・監事

(平成21年11月2日現在)

理事38名・監事2名

役職	氏名	備考
理事長	高田 真	阪神容器(株)代表取締役会長
副理事長	本村 哲明	(株)北日本工芸代表取締役
副理事長	大黒 幸雄	(株)マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	元JA大山中央代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	(株)ガスコムノムラ会長
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	伊勢 豊彦	(株)セイ・アグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行参与
理事	寺崎 達二	(有)寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	高田 順一	阪神容器(株)代表取締役社長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行副理事長
理事	海野 進	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	北川 清隆	富山大学医学部眼科准教授
理事	牧 亨	東光運輸(株)代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸(株)代表取締役副会長
理事	藤巻 篤子	眼科医師
理事	吉田 隆	(株)吉田家具店代表取締役
理事	山田 祐司	山田祐司眼科医院院長(富山県眼科医会会長)

役職	氏名	備考
理事	林 篤志	富山大学医学部眼科教授
理事	石灰 甚一	(株)石甚代表取締役会長
理事	寺本 龍昭	(株)富士産工代表取締役社長
理事	林 政範	(株)双葉商会代表取締役
理事	森 弘	防災電設(株)代表取締役
理事	奥野 健一	サンケンリース富山 東貨運輸(株)代表取締役
理事	高木 安二	ロンタカギ代表
理事	花島 榮一	(有)花島精肉本店取締役会長
理事	笠島 眞	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院副院長
理事	鳥山 博	日本海産業(株)
理事	野村 健造	野村土建(株)代表取締役
理事	中村 政勝	富山コピー販売(株)代表取締役
理事	上田 英俊	富山県議会議員
理事	張田 昭夫	ハリタ金属(株)代表取締役
理事	石灰 治一	石灰商店代表
理事	川合 八郎	笹嶋工業(株)代表取締役会長
理事	大浦 均	クレハインシュアランス(有)代表取締役
理事	木谷 建一	木谷総合学園学園長
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	保護司

## 公益財団法人富山県アイバンク評議員

(平成21年11月2日現在)

計 38名

氏名	備考
村家 博	むらい食品(株)代表取締役
江畑 拓	富工建設(株)代表取締役
松下 栄信	(株)松下工業代表取締役社長
大坪 敏雄	大栄印刷(株)代表取締役
高田 重信	富山市議会議員
瀬川 憲一	鹿鳴館代表
田縄りつ子	(株)フィール代表取締役
長江 三郎	
長谷川修博	日本海調温(株)代表取締役
山口 清	(有)富山重機代表取締役
浦田 啓一	(有)しまだ代表取締役
寺島 太郎	(有)プロハート代表取締役
中野 道嘉	中野道嘉事務所所長
辻井 益雄	(株)富花代表取締役
吉川 裕	(有)吉川保険事務所代表取締役
橋本 徳倫	徳城寺住職
菅野 寛二	菅野印刷興業(株)代表取締役
西田 克美	(有)西田環境保全センター代表取締役
窪田 一誠	立山町町議会議員

氏名	備考
前田 新作	滑川市議会議員
池原 憲文	池原印刷所代表
高緑 勉	高緑タイル店代表
柳澤 伸一	(有)クリーンみず徳代表取締役
城 外喜男	(株)双葉商会取締役社長
若森 征雄	若森商店代表
板野 吉秀	(株)いたの代表取締役社長
平木 光昭	平木歯科医院院長
小濱 裕夫	中村機械代表
一川 順彦	
森越 隆士	昇永工業(株)代表取締役社長
山下 光造	(有)山下建築設計事務所代表取締役
石村 正男	北海工業(株)代表取締役社長
永森 忠志	永森建設工業(株)代表取締役
高松 和宏	北日本フードサービス(株)代表取締役
片山 孝志	片山工業(株)代表取締役
野田 孫就	野田歯科医院院長
石黒 稔	(有)ミヤコ代表取締役
北岡 勝	社団法人富山県善意銀行常任理事兼事務局長

# アイバンク Q&A

**Q** 献眼登録をしたいとおもいますがどのようにすればよいのでしょうか？

**A** まず事務局までご連絡ください。電話・Eメールいずれでもかまいません。  
ご登録いただいたあと、アイバンクカードをお送り致します。

**Q** 献眼登録をしたいのですが年齢制限はありますか？

**A** 年齢の制限はありません。例えば、100歳以上の方でも献眼していただいております。

**Q** 白内障の手術をしたのですが献眼できますか？

**A** 出来ます。近視、乱視、老眼、色盲の様な眼の異常、白内障などの眼の病気があっても登録は可能です。

**Q** 身体の他の部分の病気の為に登録できない場合がありますか？

**A** エイズ、B型肝炎、神経系疾患、敗血症、白血病などの病気は献眼できません。

**Q** 献眼した後はどのようになりますか？

**A** 義眼を挿入し、その後エンゼルメイクを施しますのでおだやかなお顔はそのままです。  
なお、摘出の時間は30分程度とわずかです。

## 公益財団法人 富山県アイバンク事務局

〒930-0194 富山市杉谷2630 TEL(076)434-5710/FAX(076)436-0146  
ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com> E-mail [info@toyama-eyebank.com](mailto:info@toyama-eyebank.com)

### 編集後記

富山県内ライオンズクラブ(37クラブ)人数1,561名(平成21年6月現在)の皆様方の温かいご奉仕のお陰をもって、平成20年5月~21年3月までに、20名の方の献眼を戴くことができました。眼球のご提供を戴いた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

本年度は、角膜内皮移植の機器の導入に際し、県内ライオンズクラブ並びにライオンズクラブ国際財団より寄贈していただき、感謝しております。

また、一昨年より院内コーディネーター制度が確立され、病院関係者の方々にもご理解を戴き、献眼に対する意識が高まってきた想いでいっぱいです。

富山県アイバンクだよりも15号の発行となり、ライオンズクラブ並びに医療機関関係を通じて、県民の皆様のご支援、ご理解を戴けるよう、献眼活動に励みたいと思います。

理事(広報委員) 宮岸 武

### ★広報委員

牧 亨	寺崎 達二
清水 英子	宮岸 武
吉田 隆	林 政範
花島 榮一	大浦 均
木谷 建一	

第15号 平成21年11月2日

発行

公益財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞